

【児童・保護者のアンケート結果から】 ※成果○、課題●で表しています。

1 「明るく元気な子」に関して

- 「私は寒川が好きだ」と回答した割合が、児童が96%を超えています。学校が楽しい、地域の方との触れ合いが楽しいと感じている児童がたくさんいることの結果であると思います。特に1学期は、1年生を迎える会、寒川大運動会、サポーターの皆様を支えられた校外学習、縦割り班遊びなど、行事や様々な学習を通して、児童が成長したと思います。今後とも、よろしくお願いいたします。
- 「毎日同じ時刻に起き、同じ時刻に寝ている」については、約3分の1の児童ができていないようでした。教職員や保護者は、児童に対して生活習慣を整えるよう声掛けをしていることがアンケート結果からも伺えますが、実際にできていない児童がいるのも事実です。今後も、学校と家庭で連携しながら、規則正しい生活習慣の定着を目指していきたいと思います。

2 「よく考えがんだりぬく子」に関して

- 「授業は分かりやすく楽しい」という項目では、児童の85%が肯定的な回答となっていました。ICT機器の導入により、学習環境が整ってきた成果であると考えられます。また、今年度はデジタルとアナログのベストミックスを意識した授業改善を行っており、指導内容に応じてデジタルとアナログを使い分けるなど、効果的な方法を教職員が研修を行い実践しています。今後も現状に甘んじることなく、分かりやすく楽しい授業ができるよう努めていきたいと思います。
- 「自分で計画を立てて毎日学習している」については、児童の38%、保護者の44%が否定的な回答でした。学校では「学年×10分+10分」は家庭で学習をするよう指導しています。児童によって宿題にかかる時間は異なります。宿題の目的は、学習内容の定着と習慣付けにありますので、時々お子さんの家庭学習の様子を見ていただき、宿題が早く終わるようでしたら何か興味のある学習を提案してみるのも良いかもしれません。また、「読書をしている」に関しても、保護者の半数以上が否定的な回答となっていました。学校では読書をする時間を確保したり、絵本の読み聞かせをしたりして本の楽しさを味わわせていますが、家庭に帰ると読書以上にやりたいことやしなければならぬことが多く、時間が確保できていないのかもしれないですね。「読みなさい」「読書をしなさい」ではなく、読書をする時間や場の工夫も大切かもしれません。可能な範囲で試みてはいかがでしょうか。

3 「いたわり励まし合う子」に関して

- 「交通ルールや学校の決まり、約束事をきちんと守っている」と回答した児童の割合が93%以上でした。また、「地域の人に会ったら、大きな声で挨拶をしている」と回答した児童も昨年度より高まっています。登校の様子を見ていると、班長さんの言うことをしっかりと聞いて、きちんと一列で並んで集団登校をしています。見守り隊の方や地域の方にも元気に挨拶をする児童も増えてきました。今後も約束事や決まりを守って、安全に登校して欲しいです。一方、朝の通勤時間帯のため、スピードを出したまま正門前を通過する自動車も見られます。おそらく、学校から離れた場所でも同様のことがあるのではないのでしょうか。現在は、見守り隊の方々や保護者の皆様によるご協力のおかげで安全な登校ができていますが、今一度、大人同士によるマナーの見直しも大切であると考えます。
- 「自分には良いところがあると思う」と回答した児童が69%を下回っていました。また、「将来の夢や目標を持っている」と回答した児童が、昨年度を少し下回り82%でした。データを分析すると、学年が上がるにつれて自尊心が低下傾向にあり、また、夢や目標を持っていないと回答した児童が増えていました。

一般的に、10歳ごろになると自分を客観的に捉えることができるようになっていわれています。学習内容も難しくなったり、自分自身を客観的に捉えたりすることで、学年が上がるにつれて自尊心が低下していると考えられます。学校では、こういった実態を踏まえ、児童の自尊心を高めることができるよう、教科指導や学校行事等を通じ、活躍できる場を多く設定するとともに、個別に称賛したり励ましたりすることで、児童のやる気を引き出しています。今後も、引き続き児童の良い面をほめ、しっかりと育てていきたいと思えます。

【保護者アンケート自由記述より】(成果○ 課題● →改善策や保護者への協力のお願い)

1 学校生活全般について

- 皆、仲の良いところ。
- 先生方が皆さん挨拶をしてくれて相談事がある時も寄り添ってくださる事です。
- 先生方が、明るく相談しやすいと思います。
- 毎日学校が楽しいと帰ってきてたくさん話をしてくれます。息子に声をかけて関わって下さる先生方に感謝しています。
- いつもお世話になっております。よい点は、違う学年の子と仲良く出来ているところだと思います。学校全体でそういう雰囲気づくりが出来ているのかなと思っています。
- お世話になります。一年生になり、3ヶ月が経ちました。4月は時々「幼稚園がいい。」ということもありましたが、日にちが経つにつれて「学校楽しい！」に変わりました。担任の先生が色々配慮してくださったおかげで、楽しく通えていると思います。本当にありがとうございます。これからもよろしく願いいたします。
- お世話になります。2年生は人数が多く心配していましたが、毎日楽しそうに通っています。先生方も話やすく、相談もしやすいので心強いです。これからもよろしく願いいたします。
- 縦割り班など、色んな学年との交流は素晴らしいなあと思います。
- 地域や先生方みんなで見守っていただいているのを実感する事が多く、ありがたく思っています。
- 給食の時間、お友だちと席を引付けておしゃべりもOKにするのはいいかがでしょうか。
 - 友達と向かい合って食事をするのは、とても楽しいですね。コロナ禍で前を向いて食べるのが当たり前になっていますが、教職員と相談し、検討をしていきたいと思っています。
- 荷物が多すぎます。今は特にプールもあるので、月曜日や金曜日にプールがあると更に重そうです。
 - 荷物については、教科書やノートなどを学校に置き、できる限り負担を軽くするよう努めているところです。水泳セットに関しては、授業のカリキュラム上、どうしても月曜日や金曜日に水泳をする学年が出てしまいます。荷物が多すぎると担任が判断した場合には、別日に持ち帰るなどの対策を講じていきたいと思っています。
- 登下校時、猛暑でいつも汗だくになっています。最近、よく売っている首元を冷やすグッズなどが使用できればいいなと思っています。
 - 最近の暑さは異常なほどですね。日傘だけではなく、保冷グッズなどについても検討していきたいと思っています。
- 地区別下校の予定が学年下校に変わっていることがありますが、できるだけ登校班で帰れるようにして欲しいです。
 - 諸事情により急遽変更し、学年下校とした日がありました。天候や行事等により、集団下校、地区別下校、学年下校での下校となりますが、可能な場合は集団で下校できるようにしていきます。

2 学習指導に関して

- 防災学習に力を入れているので、いざという時の対応につながるので、続けてほしいです。
- 通知表を数字で評価するように変えて欲しいです。どれくらい理解できているのかわかりにくいです。
 - 四国中央市統一の様式であるため、本校独自に変更することはできません。
- 宿題はテストの成績に応じて増減する方が、学習意欲や学力は上がると思います。
 - 宿題の目的は、学習内容の定着と、学習習慣を身に付けるために出しております。また、個に応じた宿題を課すことは、子どもたちから見れば不公平感を感じる要因ともなります。ですので、特に個別に課題を課すことはありますが、テストの点数によって宿題を増減するといったことは実施いたしません。
- 本を読む事を子供が習慣化できるような取り組みに注力して欲しい。
 - 毎週行われているボランティアの方による読み聞かせや、校長先生によるおすすめの本の紹介、図書委員会から本の紹介など、読書の楽しさを伝える活動を行っているところです。また、学級では、読書週間の定着に向けて、みきゃん通帳や読書の記録を活用することで、意欲面の向上を図っているところです。学校では、読書をする時間や場を設定することで、子どもたちは熱心に読書をしています。読書をあまりしないお子さんには、「読みなさい」「読書をしなさい」という言葉がけ以外に、読書をする時間や場を家庭でも作ってみてはいかがでしょうか。

3 PTA活動、家庭との連携について

- 懇談の希望日などネットシステムを使用していて便利でいいと思う。
- 参観日のことなどプリントとメールでの通知をしてもらえて助かっています。
- 親が参加できる行事ごとは、早めに伝えて頂けると助かります。
 - お仕事を休まなければならず、早めの情報が必要なのだと思います。学校からは年間行事予定、及び、翌月の行事予定を各家庭に配布しております。(ホームページからも確認できます。)しかし、あらかじめ決めていた行事等も、他の行事の影響で日程等が変更になる場合がございます。いろいろな面でご不便をおかけいたしますが、それらの情報をもとに判断をしていただければと思います。
- メール発信の内容が分かりにくい時がある事です。もう少し簡潔に分かりやすくして欲しいと思う時があります。
 - ご指摘、ありがとうございます。分かりやすいメール配信を心掛けていきたいと思っています。
- 親の協力が必要なルール、親と一緒に守らなければいけないルールや決まり事は、口頭で子供だけに伝えるのではなく、夏や秋のお祭りの時期、下校が早いときなどは、確認用として書面かメールでお知らせいただくと、ありがたいです。そうしていただくと、親子で守っていけると思います。
 - 学年だよりや生徒指導だより等を通じて、お子さんに守ってほしいルールは示しています。しかし、文書として配布していないが、子どもたちに口頭で指導している事項もあります。今後、必要に応じて、あらゆる機会や方法を活用しながら、学校で指導した決まりをお伝えしていきたいと思っています。
- 参観日に限ったことではないが、保護者が私語をすることで、児童の集中を反らせ授業進行の妨げになっている。他の保護者と話したいのであれば、屋外に出るべき。児童が静かにしている場面では、保護者も私語を慎むなど社会人として最低限のマナーを守ってほしい。
 - 一部、私語が気になる保護者がいらっしゃるのは事実です。お互いに、子どもたちの手本となるような大人になりたいものです。
- 行事や親が参加するものの日程時刻は前日だけでなく前もって伝えて下さると助かります。
 - 学校の行事予定は、約1か月前に文書にて配布しております。ご確認をお願いします。
- 地震発生時や大雨警報が出たのに連絡が来なかったり、遅かったりするの保護者として心配します。
 - 昨年度中に発生した地震に関してのご意見かと思えます。ご心配されたこと、お察しいたします。今後は、軽微な地震(震度1から2)は除き、それ以上の地震が発生した場合には、被害の有無をメール等にて配信したいと思います。
 - 児童が学校にいる場合の大雨警報発令に関しましては、様々な情報をもとに判断をする必要があり、連絡が発令後すぐというわけにはいきません。ご理解をお願いします。なお、児童が自宅にいる場合の警報発令時の対応につきましては、配布しているプリントやホームページを確認の上、対応をお願いします。

4 環境整備について

- 6月の参観日はクラスによって冷房がきいてる部屋とそうでない部屋があった。
- 席によって、エアコンがあたって寒いときがあるようです。教室内でカーディガンを着用できるようにしてほしいです。
 - 座席によって直接風が当たり寒い場合には、学級担任に相談してみてください。
- 洋式トイレの数を増やして欲しいのと、カギやドアを開け閉めしやすくして欲しいです。
 - 学校では和式・洋式のトイレが混在しています。市の施設ですので学校単独で洋式化することは現実的に難しいです。
 - カギやドアを開け閉めしやすくする等の施設面での要望は、市にその都度依頼し直してもらっているところです。しかし、校舎自体が古く、修繕が追い付いていない場所もあるのは事実です。予算の都合もありますので、可能な範囲で修理依頼を続けていきたいと思っています。
- 土足とシューズのエリアが曖昧で汚い。掃除もその分大変だと思う。
 - 構造上難しい点もありますが、安全面等を考慮しながら対策を検討していきたいと思っています。

5 情報公開について

- ホームページで日々の生活を紹介してくれるので様子をしれて嬉しい。
- ホームページやメールなど、こまめな情報提供助かっています。

6 学校行事等について

- 今年は運動会も綱引きがあり良かったです。走る事が難しい人や、身体の不自由がある人、高齢の親、男女問わないこと等、誰もが参加でも参加できる競技を今後も盛り込んでもらえるといいなと思います。
- 運動会のテント使用について、保護者の意見を聞くと思っていたのだが、何もないのでしょうか？
→ 家庭から持参するターフやテントについてのご質問かと思えます。意見の集約に関しましては、各支部にて集約した保護者の皆様からのご意見を参考に、PTA 本部役員会、及び、寒川大運動会運営審議会代表者会において協議しました。結果、200軒以上の家庭からターフやテントを持参すれば、子どもたちの安全確保が困難との結論に達しました。今年度は体育館や空きテントを昼食時に開放することで対応しましたが、来年度以降も同様の対応をとり、課題が出た際には改善策について検討を行ってまいります。
- 暑い日のボランティア清掃はやめていただけないでしょうか？
→ 今年度のボランティア清掃は、熱中症予防のため、数分だけの活動に短縮しました。今後も、暑さ指数(WBGT)を確認しながら、活動を決定していきます。

7 その他

- 先日の参観日の「出張おさがりバンク」は、大変有り難かったです。
- 今の担任の先生は新任ですが、子供たちの事をよく見てくれているようです。子供に信頼される先生で良かったと思います。ただ、最初の学級懇談の進め方など色々聞いていないような事も見受けられましたし、問題が起こってから対処するでは間に合わない場合もあるかと思えますので、新しい先生へのフォロー体制が気になりました。
→ ご存じの通り、現在の小学校では採用後すぐに学級担任となることが一般的です。そのため、事前にベテラン教員等が指導を行ったうえで、様々な業務を行っているという現実があります。想定しうる範囲内での指導は行っておりますが、至らない点もあろうかと思えます。今後、新任教諭へのフォロー体制については協議したうえで今まで以上に充実させていきたいと思えます。保護者の皆様からのご支援やご協力もよろしくお願いいたします。
- 挨拶をすすんでしてくれない。
→ 昨年度よりも挨拶ができるようになったとの声もあります。挨拶の声や雰囲気は、登校班によっても異なるようです。挨拶ができる子の育成に、学校・家庭・地域で連携して取り組んでいきたいと思えます。引き続き、ご協力をお願いします。
- 学校行事にもっと保護者が関わるべき。学校行事、地域行事を無くすために徒党を組み躍起になっている保護者がいることを残念に思う。地域や学校がどのように運営されているのか、地域を構成する一員としての自覚を小学生のうちから醸成させる必要がある。
- 世帯数は年々減っているのに専門部に愛護班活動など物価高騰で生活に余裕がないのに1時間、2時間のために仕事を1日休まなければならない。PTA活動なども大事かもしれませんが生活の方が大事なのでやめて欲しい。
→ ご家庭により事情は様々かと思われまます。これまで、PTA 活動や地域の愛護班活動は子どもたちのことを中心に考え取組まれてきました。PTA活動については、本部役員や専門部長さんのご尽力のおかげで、随時見直しを行い、負担軽減を行い持続可能な活動に変わってきている部もあります。今後も会長さんをはじめ本部役員の皆様と協議の上、子どもたちのために保護者としてできることをできる範囲でしていただけることを切に望みます。
- 担任の先生に言いづらい要望などの窓口もはっきりしていないですし、働く親達が問題を把握できるのが、学校が空いていない時間になる事も多いです。対処してもらおうのは後でもいいですが、学校への要望ツールにメールがあれば非常にありがたいです。
→ お子さんについての悩み相談は、管理職や教諭、養護教諭、SSW(スクールソーシャルワーカー)なども対応しております。学校への要望ツール(メールなど)につきましては、市内の他校の情報も確認をしながら検

討していきたいと思います。

- 何かあった時にすぐ助け合えるよう、地域との交流をさらに密にしていく。
→ 災害時には、地域コミュニティの力が発揮されるといいます。様々な行事等を通じて、地域の皆さんと更なる交流を深めていきたいですね。
- 北部は世帯数が少ないため地域行事への負担が大きいように感じます。
→ 世帯数の減少は現在多くの場所で言われていることですね。PTA 活動以外にも、地域の愛護班活動など、今まで当たり前に行われてきたことが負担になっているのも事実です。それぞれの場で、持続可能な方法を検討することが必要ですね。

～おわりに～

学校アンケートへのご協力、本当にありがとうございました。皆様方からのご意見をもとに、今後よりより学校運営を目指し取り組んでまいります。